



2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月15日

上場会社名 ビズメイツ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9345 URL <https://www.bizmates.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 伸明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレートデザイン (氏名) 木村 健 TEL 03 (3526) 2640
 本部長
 四半期報告書提出予定日 2023年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	743	—	66	—	52	—	30	—
2022年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 33百万円 (—%) 2022年12月期第1四半期 ー百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	22.07	21.07
2022年12月期第1四半期	—	—

- (注) 1. 当社は、2022年12月期第1四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2022年12月期第1四半期の数値及び2023年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
 2. 当社は、2023年3月30日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2023年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2023年12月期第1四半期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	1,879	1,330	70.7
2022年12月期	1,338	699	52.2

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 1,329百万円 2022年12月期 698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,355	18.3	371	8.0	340	3.7	234	4.0	153.41

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期1Q	1,580,000株	2022年12月期	1,500,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期1Q	一株	2022年12月期	120,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期1Q	1,386,667株	2022年12月期1Q	一株

(注) 当社は、2022年12月期第1四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2022年12月期第1四半期の期中平均株式数については記載していません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として確約する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明内容の入手方法)

当社の第1四半期決算補足説明資料につきましては、2023年5月15日（月）に当社ウェブサイトへ掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、不安定な世界情勢を背景とした急激な為替変動や物価上昇等の影響を受けつつも、新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立が進み、緩やかな回復基調となりました。一方で、原油価格の高止まり等に伴う燃料や原材料価格の高騰、半導体・電装部品を中心とするサプライチェーンの停滞、ロシア・ウクライナ情勢等の地政学リスクの高まりにより、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

オンライン語学学習市場は、新型コロナウイルス感染症の影響による特需は落ち着きを見せているものの、リスニング等の職業能力開発への関心は高まっており、引き続き堅調に推移しております。

このような経済環境の中、当社グループのオンライン英会話を柱とするランゲージソリューション事業は、安定収益であるサブスクリプション型売上を土台としつつ、法人向け契約や認知の拡大を目指しております。また、グローバルIT人材の採用・転職支援等を行うタレントソリューション事業との相互補完関係の強化を行い全社的な事業拡大を推進しております。

以上の結果、売上高は743,295千円、営業利益は66,986千円、経常利益は52,354千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は30,604千円となりました。

セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

① ランゲージソリューション事業

一般家庭の高速通信環境整備の普及やオンライン語学学習の認知拡大により、市場のニーズは高まっており、売上高は725,075千円、セグメント利益は246,107千円となりました。

② タレントソリューション事業

昨今のIT人材不足を背景にIT・デジタル人材を採用する企業の動きは活発ですが、当事業は、現状は先行投資期間と捉えており、売上高は18,220千円、セグメント損失は50,580千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は1,879,098千円となり、前連結会計年度末に比べ540,989千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は548,813千円となり、前連結会計年度末に比べ90,086千円減少いたしました。これは主に未払金や長期借入金の減少によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,330,284千円となり、前連結会計年度末に比べ631,075千円増加いたしました。これは主に株式上場に伴う公募増資により資本金や資本剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の連結業績予想については、2023年3月30日公表「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	875,889	1,417,685
売掛金	31,682	18,942
その他	93,068	97,389
流動資産合計	1,000,640	1,534,017
固定資産		
有形固定資産		
建物	74,699	75,106
減価償却累計額	△26,231	△28,180
建物(純額)	48,468	46,925
工具、器具及び備品	88,063	94,036
減価償却累計額	△62,676	△66,744
工具、器具及び備品(純額)	25,386	27,291
有形固定資産合計	73,854	74,217
無形固定資産		
ソフトウェア	85,397	107,821
ソフトウェア仮勘定	58,402	47,712
無形固定資産合計	143,800	155,533
投資その他の資産		
繰延税金資産	36,577	33,135
敷金及び保証金	82,522	82,194
その他	713	—
投資その他の資産合計	119,813	115,329
固定資産合計	337,468	345,080
資産合計	1,338,109	1,879,098

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,855	12,026
未払金	236,573	214,264
1年内返済予定の長期借入金	64,440	57,495
未払法人税等	41,326	23,244
未払消費税等	42,651	42,268
契約負債	178,905	164,320
その他	9,758	5,108
流動負債合計	594,510	518,728
固定負債		
長期借入金	35,281	19,448
退職給付に係る負債	9,108	10,636
固定負債合計	44,389	30,084
負債合計	638,900	548,813
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	124,600
資本剰余金	3	474,403
利益剰余金	685,313	715,918
自己株式	△4,000	—
株主資本合計	686,317	1,314,922
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	11,770	14,240
その他の包括利益累計額合計	11,770	14,240
新株予約権	1,111	1,111
非支配株主持分	9	10
純資産合計	699,209	1,330,284
負債純資産合計	1,338,109	1,879,098

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	743,295
売上原価	187,080
売上総利益	556,215
販売費及び一般管理費	489,228
営業利益	66,986
営業外収益	
受取利息	13
雑収入	152
営業外収益合計	166
営業外費用	
支払利息	138
為替差損	1,504
上場関連費用	13,123
その他	33
営業外費用合計	14,798
経常利益	52,354
特別損失	
固定資産除却損	355
特別損失合計	355
税金等調整前四半期純利益	51,999
法人税、住民税及び事業税	17,933
法人税等調整額	3,460
法人税等合計	21,393
四半期純利益	30,605
非支配株主に帰属する四半期純利益	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	30,604

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	30,605
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	2,470
その他の包括利益合計	2,470
四半期包括利益	33,075
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	33,075
非支配株主に係る四半期包括利益	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年3月30日付で東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この上場にあたり、2023年3月29日を払込期日とする公募（ブックビルディング方式による募集）による新株式80,000株の発行及び自己株式120,000株の処分により、資本金が119,600千円、資本剰余金が474,400千円増加し、自己株式が4,000千円減少いたしました。

この結果、当第1四半期会計期間末において、資本金が124,600千円、資本剰余金が474,403千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間（自 2023年1月1日 至 2023年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ランゲージ ソリューション 事業	タレント ソリューション 事業			
売上高					
外部顧客への売上高	725,075	18,220	743,295	—	743,295
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	725,075	18,220	743,295	—	743,295
セグメント利益又は損失 (△)	246,107	△50,580	195,527	△128,540	66,986

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△128,540千円は各報告セグメントに配賦していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。